

記入例

「主治医意見書」作成のための質問票

～狛江市 介護認定申請者 医療機関提出用～

御本人様、御家族様へ

この質問票は、日常生活の状況を正しくお伝えいただき、介護認定における「主治医意見書」作成の参考にさせていただくものです。そのため、提出は任意ですが、できる限り日常的に患者様と接することの多い介護者またはケアマネジャーの御協力を受けてお答えください。該当すると思われる項目を選択、または空欄に記載してお答えいただき、分からない所は空欄のまま、医療機関に御提出ください。

ただし、医師の判断によっては、この質問票に記載した内容全てが「主治医意見書」に反映されるとは限りませんので、御了承ください。

主治医の皆様へ

この質問票は、主治医意見書作成時に参考としていただくものです。また、重要な個人情報ですので、取扱いには充分御配慮くださいますようお願いいたします。本調査票は、狛江市に提出していただく必要はありません。

記入日	〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
患者氏名	狛江 太郎
生年月日	<input type="checkbox"/> 明治・ <input checked="" type="checkbox"/> 大正・ <input type="checkbox"/> 昭和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日
記入者氏名	狛江 花子 続柄 長女

1 ○日常生活上での障がいについて 該当する箇所にチェックをしてください。 意見書 3-(1)

※最も近いと思われる状態、**1つのみ**選択してください。

<input type="checkbox"/> 障がい等は全くない	自立
多少の不自由さはあるが、1人で外出できる。	
<input type="checkbox"/> バスや電車を利用し、遠出ができる	J1
<input checked="" type="checkbox"/> 近所だけであれば、できる	J2
屋内での生活は自立しているが、外出には付添いが必要。	
<input type="checkbox"/> 昼間はしっかり起きている	A1
<input type="checkbox"/> 昼間も寝たり起きたりしている	A2
屋内での生活に何らかの手助けが必要で、座れるが横になって過ごすことが多い。	
<input type="checkbox"/> ひとりで車いすに乗れ、食事・排泄はベッドから離れて行う	B1
<input type="checkbox"/> 車いすに乗るのに、手助けが必要	B2
座ることはできず、日常生活全てに介助が必要。	
<input type="checkbox"/> 寝返りはひとりでできる	C1
<input type="checkbox"/> 介助なしでは寝返りができない	C2

2 ○もの忘れや気になる言動について 意見書 3-(1)

※最も近いと思われる状態、**1つのみ**選択してください。

<input type="checkbox"/> もの忘れや気になる言動は全くない	自立
<input checked="" type="checkbox"/> 時々もの忘れなどはあるが、年齢相応で生活に支障はない	I
下記のような様子はあるが、誰かが注意していれば生活できる。	
<input type="checkbox"/> 外出先で道に迷いや買い物や金銭管理等でミスが目立つ	II a
<input type="checkbox"/> 服薬管理ができていない	II b
下記のような様子が見られる。	
日常生活に支障を来す言動(例:着替え・食事・排泄が上手にできない、異物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、大声を出す等)や、意思疎通が難しく、介助が必要な状態。	
<input type="checkbox"/> おもに昼間	III a
<input type="checkbox"/> おもに夜間	III b
<input type="checkbox"/> 昼夜関係なく常に目が離せないが、他者に危害は及ばない	IV
<input type="checkbox"/> 他に危害が及ぶ可能性があり、専門医療が必要	M
又は意思疎通ができない	

3 ○記憶や意思について 意見書 3-(2)

※各項目の最も近いと思われる状態、**1つのみ**選択してください。

食事したことや、約束したことを忘れる等、最近の事柄を忘れることがある。

ある 時々ある ない 該当する箇所にチェックをしてください。

お金の管理、薬の服用、日々の予定の管理について

ひとりでできる 戸惑うができる 誰かの手助けが必要

全くできない 該当する箇所にチェックをしてください。

自分のして欲しいことや、して欲しくないことを、

問題なく伝えることができる

だいたい伝えられるが、時間がかかる

表情の変化等で伝えられるが、内容は限られる

全く伝えられない 該当する箇所にチェックをしてください。

4 ○日常生活で問題となるような行動について ※該当する状態、**全て**を選択してください。 意見書3-(3)

- 実際には見えないものが見えたり、聞こえない音が聞こえる。
- 現実にはないことを現実のように話す。
- 夜眠れずに、日中の活動ができない。
- 他者をおどしたり、怒鳴ることがある。
- 他者に手をあげたり、殴りかかることがある。
- 介護されることを嫌がり、抵抗する。
- ひとりで歩き回ったり、外出して戻れないことがある。
- 鍋をこがすなど、火の消し忘れがある。
- 便をいじる、おむつを外すなど不衛生な行為がある。
- 食べ物ではない物を、口に入れる。
- 抱きついたり、胸やお尻を触ったりする。
- その他、日常生活で問題になる行動

該当する箇所にチェックをしてください。

5 ○身体の状態について ※各項目の最も近いと思われる状態を選択し、空欄には分かる範囲で御記入ください。 意見書3-(5)

利き腕 (右 左) 身長 (cm) 体重 (kg)

過去6か月の体重の変化 (増加 維持 減少)

切断などで、手・足・指が失われている部分が

ある (部位) ない わからない

手・足などで、力が入らない、力が入りづらいところが

ある (部位) ない わからない

手・足などの関節が硬くなって動きにくいところが

ある (部位) ない わからない

手・足などの関節が痛くて動きにくいところが

ある (部位) ない わからない

手・足などが震えて思うように動かないところが

ある (部位) ない わからない

床ずれ(じょくそう)がありますか

ある (部位) ない わからない

湿疹や水虫など皮膚に薬を塗っているところが

ある (部位) ない わからない

該当する箇所にチェックをしてください。

該当する箇所にチェックをしてください。

6 ○移動の状態について ※各項目の最も近いと思われる状態を、**1つのみ**選択してください。 意見書4-(1)

屋外での歩行について ひとりでできる 付添いが必要 していない

車いすについて 使っていない 自分で操作で

歩行器や杖について 使っていない 屋外で使用 屋内で使用

該当する箇所にチェックをしてください。

7 ○栄養・食生活について ※各項目の最も近いと思われる状態を、**1つのみ**選択してください。 意見書4-(2)

食事 自分で食べることができる 全面的に介助が必要

栄養状態 良好 (よく食べる、年齢相応) 不良 (食欲なく、やせてきている)

該当する箇所にチェックをしてください。

※該当する状態、**全て**を選択してください。

- 尿漏れする
- よく転ぶ、骨折したことがある
- 移動には手助けが必要
- 少し動くと息切れし、苦しい様子がある
- 人に会うことや、外出するのを嫌がる
- やる気がなくなり、今までやっていたことをしなくなった
- 食事中にむせたり、食べこぼすことがあり、上手く食べることが出来ない
- 皮膚・口の中・舌が乾燥し、尿の量が少なくなった
- よく熱が出る、咳や痰、湿疹などができる
- 身体のどこかに激しい痛みがある

該当する箇所にチェックをしてください。

8 ○その他 (日常生活で困っていることなど、医師に伝えたいことがありましたら御記入ください)

日常生活での困りごとなどを、ご記入ください。